

## 1. 目的

このポリシーは、羽村市（以下「市」という。）が、市LINE公式アカウントを市民等への情報発信および受信媒体として運用するために必要な事項を定めることを目的とする。

## 2. 運用管理者等

市LINE公式アカウントの運用・管理主体は、情報政策担当課とし、広報担当課がそれを補佐する。また、適切な運用を図るため、運用管理者として情報政策担当課長を置き、それを補佐する者として広報担当課長を置く。

## 3. コンテンツの作成等

市LINE公式アカウントを利用し、情報発信等を行うためにコンテンツを作成する際は、事前に運用管理者と協議のうえ、別に示す手順により作成し、承認を受けなければ、公開できない。

また、コンテンツの内容については、市公式サイトに掲載済の内容であることを原則とする。ただし、災害対応など緊急時においては、この限りではない。

## 4. 公式アカウント情報

- (1) アカウント名 羽村市
- (2) アカウントID @hamura\_city

## 5. 提供するサービス内容・発信内容

市LINE公式アカウントは、次に掲げる情報を発信する。

- (1) 利用者に広く周知する必要がある情報提供
- (2) 市政全般に関するお知らせ、イベント情報等
- (3) 利用者の受信設定に基づく、セグメント配信
- (4) ごみの分別に関する情報などのチャットボット
- (5) その他、市が必要と認める事項

## 6. 受信する内容

市LINE公式アカウントは、利用者から次に掲げる情報を受信する。

- (1) セグメント配信に要する利用者の受信設定情報
- (2) チャットボットにおける利用者からの問い合わせ

## 7. 投稿への対応

利用者が市LINE公式アカウントに対して行った投稿については、チャットボットによる自動での応答を除き、原則として個別の対応はしない。

## 8. 知的財産権

市LINE公式アカウントが発信した情報(文章・画像等)に関する知的財産権(著作権等すべての権利)は市あるいは原著作権者等に帰属する。当該発信情報について、「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた行為を除き、無断で複製、転用することはできない。

## 9. アカウントの停止・削除

市は、LINEのシステム上の問題や市LINE公式アカウントの運用に支障をきたす状況が発生する等、継続した運用が困難であるとの判断をした場合、市公式サイトなどでその理由を明示したうえで、当該アカウントの停止あるいは削除をすることができる。

## 10. 免責事項

- (1) 市は、利用者が市LINE公式アカウントを利用したこと、利用して得た情報、また利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負わない。
- (2) 市LINE公式アカウントは、LINEヤフー株式会社のシステムを利用した運用形態をとっているため、市は、LINEヤフー株式会社のシステム運用や技術的な質問に対しては、一切答えることはできない。
- (3) 市は、予告なく本ポリシーの変更、見直しをすることができる。
- (4) 市は、本ポリシーに定めるもののほか、市LINE公式アカウントの運用に必要な事項に関しては、別に定める。